



ライオンズクラブ国際協会 335-A地区

第64回地区年次大会

第1分科会 委員会現況報告

地区GSTコーディネーター

地区GLTコーディネーター

地区GMTコーディネーター

地区FWTコーディネーター

地区百周年記念コーディネーター

地区会則委員会

地区マーケティング・コミュニケーション委員会

地区会員維持・増強委員会

地区指導力育成委員会

地区百周年記念委員会

地区国際大会・迎接委員会

地区G S Tコーディネーター 現況報告

地区G S Tコーディネーター 団 英男

今期よりスタートしましたグローバル・アクションチーム（G A T）にグローバル・奉仕チーム（G S T）が新たに加わり、各レベルにおいてライオンズクラブの根幹である奉仕をさらに推進することとなりました。

ライオンズクラブ国際協会では、次の100年を迎えるためにL C Iフォワードが設定されました。

2020年度までに170万人のライオンズとレオの会員によって、毎年2億人の人々に奉仕のインパクトを3倍にするという目標が設定され、5つのフレームワーク 「糖尿病」「環境保全」「食料支援」「小児がん」「視力保護」を重点的に取り組むことになりました。

また日本独自の奉仕事業として、東南海・南海地震の発生確率が30年で7～8割と言われる中、紀伊半島や四国、また淡路島から瀬戸内海沿岸に押し寄せるであろう津波から大切な命を守るためのライフ・ジャケットを小学生に贈るアクティビティが推奨されています。特に当地区においては南海トラフの地震で大きな被害が予想される淡路島を中心に海岸線を持たないゾーンやクラブでも淡路島（3R・1Z）の各クラブと協働してライフ・ジャケットを地元の小学校や中学校に贈呈するアクティビティも前向きに検討していただき実行されたいとお願いします。

一方、糖尿病は爆発的にその患者数が増加しています。2045年には人口の11人に1人およそ6億5000万人が糖尿病に罹るという予測があり、糖尿病が起因する様々な合併症が問題になることが予測されています。糖尿病予備軍と言われる方の55%は病気に気がつかず、治療も受けず死に至ることがあります。現在世界の死因の第6位が糖尿病とされています。

まだまだ「G S T」の認知度が低いことは現実ではありますが、今後も地道な活動を通じて新しい奉仕活動を始めるきっかけになれば良いと考えておりますので、どうぞご理解とご支援をお願いしG S Tの現況報告といたします。

地区GLTコーディネーター 現況報告

地区GLTコーディネーター 畑山 裕子

ライオンズクラブ国際協会は、GLTコーディネーターの職務を「ライオンズ指導者となる候補者の特定」と「質の高い研修や開発プログラムの提供」を指針としており、藤田地区ガバナーは、重点施策の2番目に「若いリーダーの育成、女性リーダーの発掘」「退会者をいかに減少させるか大きな課題」と述べておられます。

グローバル指導力育成チーム（GLT）としましては、

1. クラブの活性化
2. 若手の育成特に将来の女性リーダーの発掘と育成
3. 会員間の交流（地区内、地区外）

の上記3本を柱の中心として、地区指導力育成委員会と協力し合い、研修会を開催致しました。

「クラブの活性化」においては、10月27日330-A地区GSTコーディネーターL進藤義夫を講師に「楽しいクラブ運営セミナー」を開催し、様々なクラブの在り方について語って頂きました。3月17日には「新会員研修会」を開催し、5年以内のドロップ防止に繋がるよう、新会員に勉強して頂きました。

「若手の育成」においては、今期も「第V期ライオンズアカデミー」を開講、年5回のカリキュラムを受講して頂きました。その内の第3回目は「335複合地区次世代リーダーシップセミナー」に登録頂き、国際理事L中村泰久の講演を含め6時間の講義を受講して頂きました。

また4月4日から6日まで名古屋で開催される「第3回ライオンズ次世代リーダー研修会」に男女各1名参加して頂きましたが、将来のリーダーを目指されることを願っております。

「会員間の交流」においては、2月3日に「若手交流会」を開催、330-C地区より330複合地区GLTコーディネーターL濱野雅司に「私を変えた出会い～そしてガバナーへ～」の演題で非常に興味深い講演をして頂くと共に333-C、335-A、337-C各地区の若手に「私のライオンズライフ」をテーマにスピーチをして頂きました。その後地区内外からの登録者120名で交流を深め、盛会裏に終えました。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

地区GMTコーディネーター 現況報告

地区GMTコーディネーター 下副田弘文

期首	2018. 2月末	純増	入会者	退会者
2,055名	2,079名	24名	(128名)	104名)

今年度335-A地区として会員増強目標10%純増を掲げ、全クラブの皆様へ御協力をお願いを致しました。2018年2月までに3回の会員増強推進会議が開催されましたが、毎回130名を超える会員の参加を得まして、会員増強に対する熱意と意気込みを感じた次第です。

著しい社会構造の変化の中で、クラブ員全員で一生懸命に維持・増強に努力されていることに感謝申し上げたいと思います。

より活動的な健全で明るいクラブ運営を通して、地域社会との連携を深め、地域に密着した奉仕事業、人道支援を効果的に継続していける源は会員増強によるところ大であることは御衆知の通りであります。

是非とも、残された期間、各クラブ会長・幹事・増強委員の方が今一度奮起して頂き、アスクワンに頑張ってくださいませよう、よろしく御願い申し上げます。

地区FWTコーディネーター 現況報告

地区FWTコーディネーター 岡西 孝子

※FWTはGMTと共に会員増強に取り組んでまいりました。

1. 2018年2月末の総会員数は2079名で期首より24名増、女性会員数は442名(21.3%)で期首より6名増、家族会員数は215名で期首より1名増となっています。

2. ライオンズクラブ女性フォーラム2017開催(参加者133名)2017/9/13
講演「クラブ支部について」

講師 FWT日本エリアリーダー L長澤 千鶴子

講演 ～自然治癒力を高めて病気を治す～ 「本当の再生医療はここまで来ている」

講師 京都大学ウイルス・再生医療科学研究所 再生組織構築研究所 生体材料学分野 教授 田畑 泰彦 様

3. 会員増強推進会議 開催

第1回 会員増強の参考として頂く為（参加者：164名）2017/8/29

- ①「クラブ活性化について」地区会則委員長 L辰巳 博昭
- ②「会員増強について」335-B地区 L豊池 重信

第2回 会員増強に取り組んで頂く為（参加者：115名）2017/11/6

- ①講演「奉仕活動を会員維持・増強につなげる」 L団 英男
- ②メンバースピーチ「会員増強に成功したクラブの話」 各クラブより3名
- ③ワークショップ「会員増強をどのようにするか」

第3回 まとめと来期にどう繋げるかについて（参加者：133名）
2018/1/29

- ①「クラブ会則・付則の改正点について」地区会則委員長 L辰巳博昭
- ②講演「336-A地区の会員増強の取り組みについて」
336複合地区GMTコーディネーター・336-A地区 前地区ガバナ
ナー L真鍋 隆（こんぴらLC）
- ③「クラブ支部結成経過報告」
地区GMTコーディネーターL下副田弘文
- ④「会員増強するために」 地区会員維持・増強委員長 L大東千鶴代

4. クラブ支部結成

2018年2月28日 結成

明石西アリス支部（親クラブ 明石西LC）

※FWTは2017～2018年度「女性を中心とした支部作り」を重点施
作として、213リジョンに一つの支部を作る事を目標としています。

※ヘッドネーション

小児がんと闘う子供たちのために、335複合地区で女性会員、家族会
員でヘッドネーションに取り組んでいます。

地区百周年記念コーディネーター 現況報告

地区百周年記念コーディネーター 福田 恵太

2014年7月より4年間に亘る100周年奉仕チャレンジ(CSC)もいよいよ6月フィナーレを迎えます。

- 1 今期、2月末日現在55クラブが登録、22クラブが未入力となっています。新設の糖尿病分野を含めた全5部門で登録いただいたのは神戸(ホト)LC、尼崎南LCの2クラブ、4部門登録7クラブ(ここまでバナーパッチ対象)、過半数の40クラブが2部門以上登録となっています。
- 2 4年間の全期間通算では4分野4年間は神戸(ホト)LC、3年間は神戸あじさいLC、尼崎南LC、芦屋LC、川西LC、6月達成見込みの芦屋ハーモニーLCを含め5クラブ(ここまでバナーパッチ対象)、2年2クラブ、4分野に1度でも登録いただいたのは15クラブとなっています。

神戸(ホト)LCには4年間の全期間を通じ、又最終年度追加の糖尿病部門を含めた全部門に登録いただきました。紙面を借りて御礼申し上げます。一方でCSCに御理解いただけず4年間全く入力の無いクラブが7クラブあったことは残念です

また335-A地区も皆様のご協力により「過半数クラブが2部門以上参加」では2014年開始時より4年間の全期間達成できました。

- 3 新会員の増強・維持に授与される「100周年記念会員増強賞」はダイヤモンド、金、銀3種類で延べ800余名分が贈られています。
- 4 「100周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクト」は、当地区では「ライオンマークを付けた奉仕事業」の他、「100周年マーク」「100周年幟」により地区内の雰囲気作り、地域社会へのアピールにご協力いただきました。
- 5 「地区百周年記念アクティビティ・コンペティション」により各クラブご自慢のアクティビティを4年間の集大成として、本日の年次大会でご披露しています。

地区内でこんな素晴らしい事業が行われている、素晴らしい仲間がいるんだ、とご確認いただければと存じます。

6月末の期間終了まで残すところ2か月余りとなりました。引き続きご入力いただき上首尾の最終総仕上げとなるようお願いいたします。

4年間に亘るご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

以上

地区会則委員会 現況報告

地区会則委員長 辰巳 博昭

今期は、大きな会則と付則の変更があり、各クラブ対応に追われたと思います。委員会としても、研修会などで説明させて頂きましたが、特にクラブ役員と理事会構成員の変更は次年度に向けて重要な事で、各クラブの人数に合った組織を作られたと思います。年次大会頃には、選挙も終わり、各クラブ次期の役員も決まってる事と思います。

以前の役員や理事会構成員のままというクラブはありませんね。もしあるようなら、今一度ライオンズ必携を見直して頂き、名称変更などで必ず対応して下さい。

宜しく申し上げます。

地区マーケティング・コミュニケーション委員会 現況報告

地区マーケティング・コミュニケーション委員長 岸本 幸三

今期、地区マーケティング・コミュニケーション委員会は、7名の構成員で以下の職務を行ないました。

1. 地区ホームページについて

まず今期最初に手掛けたことは、地区ホームページの『クラブ一覧ページ』の充実です。微力とは思いましたが、会員増強の下支えになると考えて、『クラブ一覧ページ』に各クラブの住所・電話番号・ホームページアドレス、そして短い紹介コメントを載せました。

また、委員会活動報告とクラブアクティビティ報告のページをタイムリーで充実したページにし、私たちの活動アーカイブとしての役割も果たすよう心掛けました。

2. 地区 Facebook について

前期からメンバー専用ステータスの Facebook (ページ名: 335A_Facebook) を開設し、登録メンバー数は、2月末現在 307名と着実に利用者を伸ばしております。投稿数は 350件以上、コメントは 900件以上、いいね等のアクティブ件数は、15000回以上に上りました。今後も Facebook を利用しクラブ間の交流を加速していきたいと思っております。

3. 地区情報誌について

年2回（計56ページ）の発行を目指し、第一号は2017年9月に発行、第二号は2018年6月に発行予定です。特に第二号は、「百周年記念アクティビティ・コンペティション」を中心に各クラブの多彩なアクティビティをお伝えできるような紙面を心掛けて編集していきます。

4. 平和ポスター・コンテストについて

11月13日に335-A地区平和ポスター・コンテスト選考会を実施し、金賞1名、銀賞1名、銅賞3名を選び、11月30日開催された。335複合地区平和ポスター・コンテストに出品しました。当地区の金賞は、神戸市立西須磨小学校6年 松岡明花莉さんでした。

5. 外部向けPRコンテスト

投稿アクティビティを選考し、当地区より1件（洲本LCの「文化財を活かした町づくりへの貢献 城下町案内看板の設置」）を複合選考会に出品しました。

最後になりましたが、委員会メンバーより、皆様の日頃のご協力に感謝致しますと共に厚く御礼申し上げます。

地区会員維持・増強委員会 現況報告

地区会員維持・増強委員長 大東千鶴代

今期の335-A地区の会員増強目標として、各クラブ10%の純増の達成をお願いしました。

335-A地区の期首会員数は2,055名です。2月末の会員数は2,079名で純増24名です。

各クラブに会員増強チームとFWT委員会を作って頂き、ガバナー公式訪問に同行して会員純増10%以上の達成をお願いしました。

- ①8月29日東天紅で「第1回会員増強推進会議」を164名の参加で開催して、地区会則委員長L辰巳博昭の「クラブ活性化について」と335-B地区のL豊池重信に「会員増強について」の講演をして頂きました。「会員増強

成功例集」を作成して配布いたしました。

- ② 9月13日神戸ポートピアホテルで「ライオンズクラブ女性フォーラム2017」を133名の参加で開催して、FWT日本エリアリーダーL長澤千鶴子の「クラブ支部について」の講演と京都大学田畑泰彦教授に「本当の再生医療はここまできている」の講演をして頂きました。
- ③ 11月6日神戸ポートピアホテルで「第2回会員増強推進会議」を114名の参加で開催して335複合地区GSTコーディネーターL団 英男の「奉仕活動を会員増強につなげる」の講演と会員増強に成功した神戸センチュリーLC、芦屋東LC、明石しおさいLCにメンバースピーチをして頂き、各テーブルに分かれて「会員増強をどのようにするのか」のテーマでワークショップをしました。熱心に討論して頂き、大変活発な意見交換が出来ました。
- ④ 2018年1月29日、生田神社会館で「第3回会員増強推進会議」を133名の参加で開催して336複合地区GMTコーディネーターL真鍋 隆の「336-A地区の会員増強の取り組みについて」の講演と地区会則委員長L辰巳博昭の「地区会則・付則の改正点について」のお話や明石西LCの「クラブ支部結成の経過報告」等して頂きました。
335-A地区でクラブ支部が2月28日結成されます。

6月末まで10%純増をめざして頑張っていきたいと思いますので、ZC・会長・幹事・会員増強チームとFWT委員の皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

地区指導力育成委員会 現況報告

地区指導力育成委員長 中嶋 成光

前期一年間の経験を活かし、より充実した委員会活動が出来たのではないかと考えており、当初の計画通り下記事項の活動を実施いたしました。

1. ライオンズアカデミーは今期も前期同様5回の開催で15名の受講者中、13名が修了証を授与される見通しです。受講生の皆様には来期以降、地区・クラブでご活躍されることを期待いたします。

2. 「公認ガイディング・ライオン」研修会を10月2日に開催し、参加者14名のベテランライオンの全員が公認ガイディング・ライオンに認定されました。これからの335-A地区のためにご活躍をご期待申し上げます。
3. 10月27日（金）「たのしいクラブ運営」セミナーを開催いたしました。講師に330-A地区GSTコーディネーターのL進藤義夫をお迎えし、他地区の例会運営、事業運営等大変参考になる講演をしていただきました。また、各クラブ会長へ「クラブ運営」についての事前アンケートを実施し、セミナー時に結果報告をいたしました。このアンケートは会員の皆様にも実施していただく事で、クラブの問題点の改善に繋がるものと思います。
4. 「ライオンズのでびき」を11月初旬に発行させていただきました。新会員研修用に新しく発行させていただきましたが、前回より解りやすい内容となっており、新会員用だけではなく、クラブでの勉強会などにもお使いいただければと思っております。今期の新会員研修会は3月17日に開催いたしました。
5. 「若手交流会」は2月3日東天紅にて120名のご参加で開催いたしました。今回は当地区だけでなく335複合地区や他地区にもご参加いただき、講演、メンバースピーチと価値ある内容となり、今までにない地区を超えた交流となりました。

地区百周年記念委員会 現況報告

地区百周年記念委員長 葛村 和弘

- ◆ 次期地区 LCIF 委員会・次期地区百周年記念委員会 合同会議
2017年6月19日 LCIF50周年、LCI100周年の折目にあたり相乗効果対応
- ◆ GST 中心による第1回地区コーディネーター会議
8月21日 100周年に対するアクティビティ・コンペティションの提案

- ◆ 第2回地区コーディネーター会議
9月15日 GST指導のもと百周年記念委員会を中心に実行委員会を結成
- ◆ 第3回地区コーディネーター会議
10月11日 アクティビティに対し平等性の確認、年次大会における展示と発表
- ◆ 第2回地区LCIF委員会・地区百周年記念委員会 合同会議
10月12日 合同セミナーの最終打ち合わせ
- ◆ LCIF・百周年記念合同セミナー開催
10月30日 13:00~16:00 場所:兵庫県赤十字血液センター
- ◆ 第1回百周年記念アクティビティ・コンペティション実行委員会
11月13日 行程とフォームの確認
- ◆ 第2回百周年記念アクティビティ・コンペティション実行委員会
11月29日 フェイスブックの採用、賞名の検討
2月5日編集予定各アクティビティ・コンペティション
- ◆ 第3回百周年記念アクティビティ・コンペティション実行委員会
2018年1月17日 応募に対する対応
- ◆ 地区百周年記念委員会
1月30日 場所:アステ川西会議室 現状の報告
次回より百周年記念アクティビティ・コンペティション実行委員会と合体
- ◆ 第4回百周年記念アクティビティ・コンペティション実行委員会
2月7日 フェイスブックの確認、状況の確認と対応
- ◆ 百周年記念アクティビティ・コンペティション選考会
3月5日 場所:神戸ポートピアホテル

ライオンズクラブ国際協会が100周年を迎え、その証となる地域に密着したアクティビティに誇りをもってご鑑賞していただきたいと思います。百周年記念アクティビティ・コンペティションを実施するにあたりGSTを中心にGLT、GMT、FWT各コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン、各委員会委員長、キャビネット事務局の皆様の多大なるご協力のもと、地区一弾となつての対応に深く感謝いたします。LCIF50周年、LCI100周年の相乗効果提携をありがとうございました。

地区国際大会・迎接委員会 現況報告

地区国際大会・迎接委員長 松田 多恵子

7月会期が始まってから335-A地区国際大会・迎接委員会を3回開催し複合地区国際関係委員会が3回ありました。第56回オセアルフォーラム・イン・台南ではジャパンナイト、国際会長歓迎晩さん会そして国内ではグドラン第一国際会長公式訪問に続いてアガワル国際会長公式訪問がありました。

さて 第101回ラスベガス国際大会がアメリカ西部ネバダ州にて6月29日（金）から7月3日（火）に行われます。早期登録が1月21日に締めきられ、わがA地区は41名の登録をいただきました。ありがとうございました。しかしながら他地区に比べて非常に少なく、普通登録での更なる追加登録をいただきたいと願います。

各クラブ1名以上の代議員を排出する権利と義務がある国際大会です。折角世界最大の奉仕団体であるライオンズクラブに所属しておられるのですから、是非興味を持って参加していただきたいものです。

公認旅行社各社の選りすぐりの魅力あるツアーの企画も出そろいました。またインターナショナル・パレード（今年は79番目）で着用の法被や帽子も。

エンターテイメントの町はいまや世界中どこに行っても見られますが、ライオンズの祭典は今年はこのラスベガスです。次の100年にむけての第一歩です。是非この新世紀への旅立ちにご一緒しませんか？この前の台南でのオセアルフォーラムでは開会式の会場でドローンが飛んでいました。さてラスベガスはどんな趣向で迎えてくれるのでしょうか？